



～「知床キムンカムイ・プロジェクト」支援～
知床財団への寄付グッズの販売開始について

北海道国際航空株式会社(本社:札幌市、代表取締役社長:滝澤 進)は、「財団法人 知床財団」(所在地:斜里町、理事長:森 信也)の「知床キムンカムイ・プロジェクト(1)」への更なる支援を目的に、エア・ドゥキャラクター「ベア・ドゥ」のハンドタオルを新たに販売し、その売上金の一部を同財団に寄付します。

記

1. 目的

エア・ドゥは、知床財団が展開する「人とクマが共に安心して暮らせる知床を目指す」活動の一環である「知床キムンカムイ・プロジェクト」の主旨に賛同し、昨年、2005年度からの3年間で総額2,500万円を目的とした寄付実施を決定のうえ、今年3月には初年度(2005年度)分として1,000万円の寄付を行いました。

今回、上記に加え、同財団への寄付グッズの販売開始を通じて、一般の方々にも寄付グッズ購入を通じた同プロジェクト参加の機会を設けること、また、売上金の一部を寄付することでの同財団への更なる支援を行うものです。

2. 販売グッズ

ベア・ドゥ ハンドタオル(2種類) 詳細は別紙参照願います

3. 販売価格

500円(税込み)/枚

4. 販売場所

- ・エア・ドゥ機内
対象路線:全路線(上下全34便)
- ・知床自然センター(2)
所在地:知床国立公園内 幌別園地(斜里町 岩尾別)

5. 販売期間

- ・エア・ドゥ機内
 - ・女満別-東京線 : 2006年7月21日(金)～2007年3月末(予定)
 - ・札幌-東京線、旭川-東京線、函館-東京線 : 2006年7月下旬～2007年3月末(予定)
- ・知床自然センター
2006年7月下旬(予定)～2007年3月末(予定)

なお、販売終了(予定)となる2007年3月末以降についても、新たな寄付グッズの販売実施など、継続した支援を実施していく予定です。

6. 売上金の寄付

寄付グッズ売上金のうち、実費分を除いた全額を今年度末(予定)に寄付いたします。

7. その他

本プロジェクト並びに寄付グッズについて、以下のとおりご紹介していきます。

- ・ 機内誌「ラポラ」、エア・ドゥホームページ(<http://www.airdo.jp>)への掲載、機内アナウンス
- ・ 知床自然センター内でのパネル展示

【広報資料】

1.知床キムカムイ・プロジェクト

知床の自然環境を調査・研究している知床財団が開始したプロジェクト。2006年度から3年計画にて実施。知床半島におけるヒグマの個体群動態(増減・分散)、隣接個体群との関係の解明を通し、人とヒグマの共存の実現に貢献する。主な実施項目は以下のとおり。

- ・GPS(全地球測位システム)テレメトリー調査:ヒグマの行動・出生・死亡に関する長期モニタリング体制を構築
- ・DNA分析:体毛などの標本を分析し、隣接地域との遺伝的交流を調査
- ・普及活動:成果の学術的公表に加え、ヒグマの真の姿を広く一般へ伝える

(現在の取り組み状況)

ヒグマ捕獲予定数5頭(今年度)のうち2頭の捕獲に成功し、GPS装着を完了。体毛採取によるDNA分析は準備中であり、本格的には今秋以降となる予定。また、機内誌「ラポラ」、エア・ドゥホームページにて毎月の進捗状況を紹介している。

2.知床自然センター

知床国立公園の玄関口、知床峠と知床五湖への分岐点に位置し、知床に関するさまざまな情報を集めたインフォメーション基地。1988年9月に斜里町によって設置され、知床財団が管理運営を行っている。

ベア・ドゥ ハンドタオル(2種類) サイズ 30cm × 30cm



同封カード

表面



裏面

